

江戸時代末期、各地で攘夷運動が盛んになり、奈良では天誅組の乱が起きました。但馬に潜伏していた攘夷派の志士達は但馬各地の同士とともに義兵を企て、1863年10月12日深夜、生野代官所を占拠。わずか3日で破陣しましたが、この4年後に明治政府が誕生。水戸「天狗党の乱」、奈良「大和天誅組の変」と並び明治維新の魁となった大きな事変の一つであります。平成25年は、生野義挙から150年の節目の年となり、朝来市では、この歴史的事変を郷土の歴史遺産として顕彰し、後世に繋いでいくため、記念式典を開催します。

但馬から維新の旋風

生野義挙百五十年

記念式典 入場無料

日時：平成25年 11月23日（土・祝）

○開演 13時30分

場所：朝来市生野マインホール

（朝来市生野町口銀谷594番地6）

主催：朝来市・朝来市教育委員会

事務局 社会教育課 電話 677-2116



第1部 ●記念式典

第2部 ●児童劇「ふるさと生野物語」

発表 生野小学校（4・5・6年生児童）

●天誅組と生野の変

講師 舟久保 藍氏（天誅組研究家）

●記念講演「奇兵隊と生野義挙」

講師 一坂 太郎氏（山口県萩博物館特別学芸員）